

## 平成29年度総合研修(基礎コース(漁業者入門研修課程))科目別計画一覧表

区分	目 標	研修科目	目 的	手 法
漁業技術 ( 22.5 時間)	漁業の実践的な知識と技術を理解・習得する。	ロープワーク アバリの使い方、網修理 漁具・漁法 乗船実習 調理実習	ロープワークの初歩の技術を習得させ、漁業者としての必要最小限の結索技術を学ぶ。 アバリの使い方とアバリを使用時の網修理の基本を学ぶ。 漁具や漁法の種類を学ぶとともに、実際の使用方法や納め方等を学ぶ。 底連網の網起こし、網揚げの実際と船上でのロープワークを学ぶ。 漁師の必需品であるマキリの使い方、研ぎ方を学ぶとともに、漁獲した魚を使って、魚のおろし方を学ぶ。	実習(ロープワーク・サツマ) 実習(網修理) 実習(使い方、納め方) 実習(網揚げ、網起こし、ロープワーク) 実習(包丁磨ぎ、包丁使用法)
北海道漁業の現状 ( 2.5 時間)	我が国最大の水産基地北海道の現状について学ぶ。	北海道漁業の現状 漁師になるには	我が国最大の水産基地北海道の現状について学ぶ。 今後、地域に受け入れられる漁業者となるための行程や心構えについて学ぶ。	講義 講義
意見交換 ( 3.0 時間)	第一線で活躍している漁業者等を助言者として迎え意見交換を通じて漁業者としての心構え等を学ぶ。	漁師に求められているもの	第一線で活躍している漁業者等を助言者として迎え意見交換を通じて漁業者としての心構え等を学ぶ。	講義
その他 ( 0.5 時間)		入所・修了式		
計 28.5 時間				

※ 区分欄( )は、研修時間をあらわす。